

「リアルオプション研究」(英文名 *Journal of Real Options and Strategy*) 執筆要項

作成：2006年10月1日

改訂：2015年6月15日

1 論文のテーマ

リアルオプションおよびこれに関連する経営科学やリスクマネジメント等についての理論、実証および応用に関する研究のほか、ケーススタディ、あるいはこの分野における教育方法の改善などに関する和文の論文で新規性または有用性のあるもの、他学会への二重投稿のない未公開のものに限ります。

掲載原稿は、以下の4類型に分けます。

- (1) 理論研究 (Theoretical Paper)
学術論文の形式に則り、理論、実証および応用等に関する学術的な価値を有する研究成果の発表を目的とするもの。
- (2) 応用研究 (Application)
実務に基づいた研究成果、実務への応用方法の研究等、主に実務に資する研究成果の発表を目的とするもの。
- (3) 研究ノート (Technical Note)
論文にまで至らない段階の調査・研究等の成果ないし経過の発表を目的とするもの。
- (4) 招待論文 (Invited Paper)
編集部からの依頼に基づき執筆された論文で、査読過程を経ないもの。

2 投稿資格

理論研究、応用研究、および研究ノートについては、原則として、掲載時に著者のうち少なくとも1名がJAROS会員であること。通常は研究発表大会での発表の有無は問いません。

3 論文のスタイル等

原稿は、 \LaTeX 2_εまたはMicrosoft Wordにて作成してください。ただし、Wordの場合は別途、 \TeX への編集手数料がかかります。A4サイズで、原則としてカメラレディの状態でご提出ください。編集委員会が冗長と判断した場合、短縮を願うことがあります。

タイトル、著者氏名、所属、要旨、キーワード、本文、参考文献の順で構成します。日本リアルオ

プション学会ウェブサイトサンプルファイル・スタイルファイルを掲載しますので、**必ずそれを利用してください。**

(http://www.realopn.jp/prep_page7.htm)

余白は左右20mm、上下30mmで1段組とし、ページ番号を記してください。

1ページ目は英文で論文タイトル、著者名および所属、要旨およびキーワードのみです。タイトルは14pt、著者名は12pt、所属は11ptとします。要旨は所属から1行あけ、11ptで英文100語前後で書いてください。キーワードには、11ptで論文の内容を表すことばを5語(語句)程度書いてください。2ページ目以降は和文で、論文タイトル、著者名および所属を1ページ目と同じ大きさで記載し、本文を続けてください。

本文、および参考文献はスタイルファイルに基づき、11ptで書いてください。句読点は「、」と「。」を使用してください。半角カタカナや特殊文字の使用は不可とします。

本文を章や節に分ける場合は、以下のような表記方法に従ってください。

- 1
- 1.1
- 1.1.1

数式は必要最小限にとどめ、できるだけ簡潔な表現で記載してください。変数名は通常、半角イタリックを用います。数式に番号を付ける場合は、数式の右側に(1)のようにします。

図表・グラフ等は見やすく整理し、必要最小限に絞ってください。カラー・モノクロのどちらでも構いません。原則として本文中に記載しますが、それが数ページに及ぶ場合には、末尾にまとめて記載してください。タイトルには、「図1」「表1」のように通し番号をつける。他者の図版を使用する場合は著作権者の了解を得て、出典を明示してください。表のタイトルはその上部に、図のタイトルはその下部に書いてください。

注は各ページの最後にまとめ、本文の挿入該当箇所に肩付の通し番号を付けてください。

招待論文については、別途定めます。

4 参考文献

参考文献は、基本的に引用した文献のみで構成し、リストは論文末にまとめて掲載してください。外国語文献 (Family Name の ABC 順)、日本語文献 (姓のあいうえお順) の順にしてください。英数字、括弧 (), コロン (:) は半角文字を使用してください。未公表の論文や一般には入手しにくい論文 (内部資料などを含む) を引用する場合は、審査のため、それらのハードコピーを添付してください。

4.1 欧米語文献の場合

著者名 (複数の場合は第一著者) は「ファミリーネーム、ファーストネームのイニシャル」の順番で記述します。著作名、雑誌名は原則として斜体 (イタリック体) で記述します。

- [1] Black, F. and Scholes, M. (1973). The pricing of options and corporate liabilities. *Journal of Political Economy*, **81**, 637–659.
- [2] Dixit, A. K. and Pindyck, R. S. (1994). *Investment under Uncertainty*. Princeton University Press, Princeton.

4.2 和文文献の場合

著作名、雑誌名は「」, 論文名は“ ”で括ります。

- [3] 山田太郎 (2004). “リアルオプションと投資意思決定に関する一考察”. 「リアルオプション研究」, **1**, 15–25.
- [4] 田中次郎, 鈴木三郎 (2006). 「リアルオプション」. 企業戦略出版社.

他の著作物から引用する場合は、本文中または注の該当箇所に著者の姓 [通し番号] のようにしてください (Black and Scholes [1], 田中・鈴木 [4]). 著者が 3 名以上の場合は、Black et al. [1], 田中ら [4] のようにまとめてください。

5 応募及び審査方法

応募に際しては、原稿の種別 (理論研究, 応用研究, 研究ノートの別) を明示してください。原稿をご提出いただく際には、原稿の PDF ファイルを学会 HP にある投稿フォームから送信してください。

投稿原稿の採否は、編集委員会の指名したレフェリー 2 名の査読をもとに編集委員会が決定します。採択となった場合でも、著者に補足説明や論文の修正、論文種別の変更等を条件として求めることがあります。査読の詳細については別途定めます。

6 投稿料・掲載料・原稿料

通常の投稿料は無料とし、原稿料は支払われません。原稿が Word ファイルの場合は、以下に定める T_EX への編集手数料が必要です。論文は J-STAGE からダウンロード可能です。

編集手数料	1 頁につき	1 千円
-------	--------	------

7 投稿期限

原則として、原稿は随時受け付けます。ただし、特集号編集等の必要に応じ、投稿期限を設けることがあります。

8 掲載・公表等

原則として、査読が完了した順番に、順次発行される号に J-STAGE にてオンライン公開します。採択論文については、採択決定後、学会ウェブサイトにて全文を会員向けに公開します。

9 著作権等

採録論文の著作権は、日本リアルオプション学会に属します。学会は上記の方法のほか、その要旨および本文を、学会が必要と認める方法で公開することができます。著者がこれを複製、転載、翻訳、翻案等の形で利用することはかまいませんが、掲載先に出典として明記してください。

10 原稿の送付先

投稿原稿は、学会 HP にある投稿フォームから PDF ファイル形式で提出してください。ハードコピーの送付は必要ありません。

投稿フォームアドレス：

<http://www.realopn.jp/mailform.php>

11 執筆要項の適用

執筆要項は論文の受理日 (Received) 時点で最新のを適用します。